

学校だより

明るく 元気に たくましく

平成21年9月1日発行

広島市立広島特別支援学校

校長 中尾 秀行

TEL 082-245-0304
FAX 082-245-0349

E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp
ホームページ : http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/

夏季の研修会

この夏、本校では、多くの研修会を行いました。本校教職員が受講する研修として、「訪問教育の理解」「作業療法士との連携」「新学習指導要領」など12講座、学部での研修や希望者による研修は、「発達検査」「自閉症教育」等10講座を開催しました。これらの研修では、校外の幼・小・中・高・特別支援学校にも受講者を広げた研修が、10講座ありました。なお、特別支援学校の免許状を取得する認定講習にも5つの講座に、延べ45名の本校の教職員が受講しております。更に、免許状を更新するための研修（教員免許は平成21年度より自動車免許のように更新制となりました。）にも数名研修しております。この夏、専門性向上を目指して、多くの教職員が研修を積んできました。



第4回教材教具展示会

8月5日から8月26日まで本校教職員が作成した教材教具の展示会を開催しました。日々どのようにしたら効果的に指導・支援できるか、試行錯誤して考え抜いた成果が一同に集められました。こうした努力を蓄積していき、学校全体の共有財産としていくことで、今後より効果的な指導が可能となるものと思います。なお、9月には教材教具事例集を作成する予定です。



教育相談会

本校のセンター的機能を推進し、小中学校への支援につなげるとともに、本校教職員の専門性を高めるため、8月7日から12日まで教育相談会を実施しました。内容は、個別の指導計画や個別の教育支援計画、障害者福祉制度やサービスに関して行いました。

議員視察



8月12日（水）に、市議会の文教委員会の議員の方々が、本校を視察されました。校長より、本校の概要説明を行い、その後、校内のプレハブ校舎、2つに分けて使用している教室、訪問学級、医療的ケア室等を熱心に見て回られました。

教材教具展示会を熱心に見学されました。

ランチルームでの説明。
進路や就学区域等の質問も多数ありました。



サウンドマリーナ



8月15日、「サウンドマリーナ 2009」に本校の高等部生徒が、保護者の方とペアでTSSテレビ新広島から招待されました。会場は、旧広島市民球場でした。開始直後は、あいにく雨でしたが、いきものがかりやスキマスイッチ等のミュージシャンの歌声をたっぷりと聴くことができました。13時から21時までの長時間でしたが、生徒は、元気に曲にあわせて腕を振ったり、体を動かして楽しんでいました。

生活支援相談会



本校保護者、教職員を対象に、8月18日に、生活支援相談会を行いました。内容は、生活の困り事の相談、使ってみたい福祉制度や福祉サービス、地域の社会資源に関する情報提供や活用方法など多岐に渡る相談を行うもので、作業所やこども療育センター等関係諸機関の方々に相談支援者となってもらいました。

相談支援者の方々

中国地区知的障害教育研究大会で発表

8月20日、21日に山口の健康づくりセンターにおいて第7回中国地区知的障害教育研究大会が行われました。目的は、中国地区の特別支援学校の教職員が各校の実践を報告し合い、相互の研修を深めるもので、テーマは、「一人一人の教育的ニーズに応じた支援を深めるために」というものです。この度、本校進路指導部が、進路指導の取組について発表しました。他校との交流を通じてよい所を吸収し、今後の指導に役立てていけるものと考えます。

職員清掃作業

8月25日、教職員みんなで、学校周辺の清掃を行いました。比較的涼しい午前中、軍手にジャージ、Tシャツ姿で、玄関前に集合しました。小学部、中学部、高等部ごとにそれぞれ北側、東側、南側というように分担し、春から夏にかけて、思いっきり伸びた枝葉を切っていました。その他にも、長く伸びたつるを切る者、雑草を取る者、ほうきで掃く者等それぞれ一生懸命清掃しました。そして、開始して約1時間半、多く教職員の協力で格段にきれいになりました。

